



# エマルション科学研究会 Research Society of Emulsion Science

## 第2回未来開拓勉強会～科学で未来を拓く！～開催 予定

## 第1回未来開拓勉強会～科学で未来を拓く！～開催

【日時】 令和5年7月7日（金）

【会場】 善光寺 本坊 大勸進 紫雲閣（長野県長野市）

信州善光寺 本坊 大勸進 (daikanjin.jp)

【実施方法】 対面

【主催】 エマルション科学研究会

<http://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/engineering/chair/chem005/Index.htm>

【世話人】 湯本賢也（東洋エアゾール工業株式会社）、占部峻輔（花王株式会社）、金井智亮（株式会社アルピオン）、磯貝洋幸（協和界面科学株式会社）、酒井 俊郎（信州大学工学部物質化学科）

【プログラム】

12:00～13:00 準備

13:00～13:05 開会あいさつ（会長：酒井俊郎）



13:05～13:55（講演35分間＋質疑15分間）

講師：湯本 賢也 氏（東洋エアゾール工業株式会社）「次世代型エアゾール製品の開発」

概要：一般に“スプレー缶”と呼ばれるエアゾール製剤は、ボタン一つで製剤を簡単に霧・泡として噴射できる。本講演では、エアゾール製剤の基本構成と弊社が取り組む次世代型エアゾール製剤の開発事例について述べる。



13:55~14:05 休憩

14:05~14:55（講演 35 分間+質疑 15 分間）

講師：占部 峻輔 氏（花王株式会社）「五感に訴える泡の制御」

概要：泡は素早く泡立ったり、弾力があったり、白く見えたりと様々な形で感じることができる。洗浄剤の設計においては、洗浄性能に加えてこれらの泡性能を制御する必要がある。当日は”泡立ち”性能を中心とした内容をお話させていただく。



14:55~15:05 休憩

15:05~15:55（講演 35 分間+質疑 15 分間）

講師：金井 智亮 氏（株式会社アルピオン）「新規乳化製剤（BCLC 構造体）のレオロジー特性」

概要：バイコンティニュアス（BC）相を維持したまま液晶（LC）相で増粘安定化させた新規乳化製剤（BCLC 構造体）と一般的な乳化製剤（O/W 製剤）のレオロジー特性および使用感の数値化について紹介する。



15:55~16:05 休憩

16:05~16:55 (講演 35 分間+質疑 15 分間)

講師：磯貝 洋幸 氏 (協和界面科学株式会社) 「油と水の界面には何かある！」

概要：互いに交じり合わない物質同士には必ず界面が存在する。本発表では、接触角計の画像処理を応用し、油/水界面、および水中における油/固体界面の状態について観察した結果を紹介する。



16:55~17:00 閉会あいさつ (会長：酒井俊郎)

17:00~17:30 片付け

